

廣峯ものがたり（七月）  
薬師如来と薬師堂

## 「癒しの郷」

最近、パワースポット巡りの参拝者をよく見かける。一番は九星詣りの本殿裏にある九つの穴、それと御柱祭の柱を立てる天と地を繋ぐ穴、白幣山の吉備社と荒神社の間にある磐座と、廣峯神社には神様のパワーを感じる場所がいろいろあるようだ。その中でも、癒しのスポットとして注目されているのが薬師堂。宮司さんによると、薬師如来は素戔鳴尊の奇魂の化身であり、そのご利益を頂こうと、病氣平癒や安産祈願に参拝される方も増えているように、近ごろは日常生活で様々なストレスを抱えている人、人間関係で悩んでいる人など、心の病を癒したい人たちの崇敬も集めているそうです。



廣峯神社の薬師如来像は、素朴な作りで優しい感じのお顔立ちをされており、拝見すると心が和み癒される感じが伝わってきます。毎月一日、十八日の月次祭では薬師堂内で祈願することが許されますので、間近でそのお顔を拝見できます。

薬師堂のお祭りは、一月十四日の疫神祭と、鎮座縁日である七月十八日の薬師祭（午後五時より）があり、両祭日には願い事を書いた祈願木焚上神事（護摩祈祷）が薬師堂内で斎行されます。尚、お祭りの当日に参拝できない方でも、前もって願い事を書いた祈願木を奉納しておくと、お焚き上げしてもらえそうです。